企業・団体名（　フルーツ山梨農業協同組合　）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

【基本的な事項】

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・職員の就業について、女性の平均継続勤務年数は13.1年、男性は15年となっており、差が少なくかつ長期雇用を行っている。					○			○		○						○	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・職場で問題やハラスメントがあった場合のヘルプラインを設置し、全職員に周知している。 ・役職員が集まる会議にて、コンプライアンス遵守のための研修を行っている。					○			○								○	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・労働者一人当たりの各月ごとの時間外労働及び休日労働の合計時間数が全て45時間未満となっている。 ・繁忙期においては、特別条項の協定届けを提出している。								○									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・夏場の共選所従業員として外国人労働者を雇用している。給与や労働時間、待遇などすべて日本人労働者と同じ労働環境を提供している。				○				○		○							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・定期的に安全衛生委員会を開催し、安全衛生について協議し改善を図っている。			○					○									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・年1回全職員にストレスチェックを実施 ・年1回全職員にアンケートの提出を求め、職員自身の待遇や職場環境等の要望について役員が確認、把握し、必要と判断した場合は個別に面談等を行っている。 ・外部相談窓口の設置			○														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・毎年女性職員を採用している。 ・障がい者の法定雇用率を満たしている。 ・70代の職員の雇用					○			○		○							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・職員の定期健康診断や人間ドックに対し助成を行っている。			○					○									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・様々なな資格取得への補助や教育訓練の機会を提供している。また資格取得者への手当制度もある。				○				○	○								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	・休暇の取得条件や、各種手当の支給条件等を同一としている。								○		○							

11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・廃棄農薬を回収し、専用業者にて適切な方法で処分している。											○	○		○				
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・電力消費量の削減に向け、エアコン等の温度設定を定め、消費量の効率化を進めている。							○						○				
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・剪定枝焼却時に発生する二酸化炭素を削減するため、やまなし4パーミル・イニシアチブ農産物等認証制度を取得し、剪定枝を炭にする無煙炭化器の取り扱い講習会を各地で開き推奨している。							○					○	○				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・農作物56品種について、出荷前に残留農薬の検査を行い、農薬を適正使用した農産物を保証し出荷を行っている。 ・各農家から出る農業用廃ビニールに対し、適切な方法で処分するよう指導している。 ・廃棄農薬を回収し、専用業者にて適切な方法で処分している。 ・農産物に使用する薬剤について、生産者に農薬の適正使用を促すため、防除暦を発行し、無料で配布している。			○			○					○	○					
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・農作物56品種について、出荷前に残留農薬の検査を行い、農薬を適正使用した農産物を保証し出荷を行っている。 ・農産物に使用する薬剤について、生産者に農薬の適正使用を促すため、防除暦を発行し、無料で配布している。 ・生態系を守るため、管内の果樹生産者に草生栽培（雑草生）を勧めている。						○									○		
16		【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境							○											
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○		
18		【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境													○					
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境								○						○				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境													○	○	○	○		
21		【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境							○					○	○	○	○	○		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・役職員が集まる会議にて、コンプライアンス遵守のための研修を行っている。																○	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・役職員が集まる会議にて、コンプライアンス遵守のための研修を行っている。																○	
24		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・農業技術の研修などを各地域で定期的に開催し、次世代への継承に取り組んでいる。								○	○								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・サーバーやクラウドシステムにて、アクセス権限を設け限られた職員のみが必要な場合のみ閲覧出来るように制限している。																○	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																	○	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会						○			○		○		○	○	○	○	○	○

28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・桃は非破壊型透過式糖度センサー（以下光センサー）により、果実一つひとつの糖度を測定し出荷している。 ・シャインマスカットは出荷前に樹上で糖度を測定し、基準をクリアしたものを出荷している。 ・枯露柿やドライフルーツなどの加工をする上で、加工者にはＨＡＣＣＰの研修を行いルールに沿った衛生管理を徹底している。販売する際には県食品衛生協会に食品検査を依頼し、合格した商品を販売している。			○									○					
29		【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・桃は非破壊型透過式糖度センサー（以下光センサー）により、果実ひとつひとつの糖度を測定し出荷している。 ・シャインマスカットは出荷前に樹上で糖度を測定し、基準をクリアしたものを出荷している。 ・生産者から持ち込まれた農産物を、資格を持った職員が1箱ずつ丁寧に検査し、等級を付与して市場に出荷している。									○								
30		【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境							○						○	○	○	○		
31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・農産物に使用する薬剤について防除暦を発行し、生産者に配布して適切な使用を促している。 ・農薬散布や桃袋の散乱など、近隣住民に迷惑を掛ける可能性のある農作業に関しては、生産者に向け広報誌やＥメールなどで注意喚起を行っている。 ・地域住民に配慮し、組合からのお知らせをする一斉放送を廃止し、メール・FAX配信に移行した。メール配信登録者は約4,000名				○					○		○	○		○	○		○
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・フードバンクや社会福祉協議会に対して、食品・日用品を寄付する活動を定期的に行っている。				○							○			○	○		○
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済	・地元で生産された生産物を、自組合の直売所で販売している。								○	○		○	○	○				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	・役職員が集まる会議にて、コンプライアンス遵守のための研修を行っている。																○	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・役職員が集まる会議を実施し、事業計画や今後の経営についてを報告し、その情報を全職員で共有している。								○	○								○
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	・役職員が集まる会議にて、コンプライアンス遵守のための研修を行っている。																○	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																	○	
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済																	○	
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会																	○	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																	○	○
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	・事業継続計画を策定し、平時における対応、初動時対応計画、業務継続計画等を取り決めている。									○		○		○			○	

43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済								○	○								○

【記載留意事項】
・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（２０２１年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むＳＤＧｓに関する内容（水素・燃料電池、４パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17